

筑波大学附属病院 内科専門研修プログラム(地域枠, 修学生)

◎特徴

- 1) 内科10分野13領域のすべてに経験豊富な指導医・専門医を多数擁しており, 1人1人に担任教員がついて, 個々に合わせた多彩なキャリアを支援します。
- 2) 10分野のSubspecialty分野のプログラム・カリキュラムの基幹施設であり, 内科専門研修からSubspecialty専門研修へと一貫して研修できます。
また, Subspecialty専門研修修了後に至る長期的視野のもと育成します。
- 3) 最短期間で内科専門医とSubspecialty専門医の取得をすることが可能であり, 早期取得を目指す場合「連動研修」が可能です。
- 4) 進路のSubspecialty分野を決めずに3年間内科を幅広く研修することが可能です(病院総合内科に所属します。)
- 5) 専門研修を行いながら大学院進学が可能です。(大学院専従中や留学中は義務年限猶予期間となります。)
- 6) 研修中の出産・育児, 介護など個別の状況にあわせて研修をアレンジします。

◎内科専門研修研修病院群

基幹病院	筑波大学附属病院
A群病院群(医師不足地域内の医療機関)	茨城県立中央病院、茨城西南医療センター病院、茨城東病院、日製日立総合病院、ひたちなか総合病院、水戸医療センター水戸協同病院、水戸済生会病院、友愛記念病院、神栖済生会病院、北茨城市民病院、茨城県西部メディカルセンター小山記念病院、土浦協同病院なめがた地域医療センター、日鉦記念病院、常陸大宮済生会病院 取手北相馬保険医療センター医師会病院、とりで総合医療センター、龍ヶ崎済生会病院、東京医大茨城医療センター総合守谷第一病院、茨城県立医療大学附属病院、牛久愛和総合病院、つくばセントラル病院
B群病院群(医師不足地域外の医療機関)	石岡第一病院、いちばら病院、霞ヶ浦医療センター、筑波学園病院、筑波記念病院、筑波メディカルセンター病院、土浦協同病院

◎研修例:(あくまで例であって, 順番等は個別にかかります)

オレンジ色:	臨床研修期間
水色:	内科専門研修期間
黄色:	内科系Subspecialty専門研修期間
緑色:	内科・Subspecialty連動研修※期間

内科専門研修:原則1年以上基幹病院, 原則1年以上連携施設研修

Subspecialty研修修了基準は各Subspecialty分野ごとに異なるため下記は最短期間を掲載しておりますが, 延長する必要があることがあります

※内科・Subspecialty連動研修

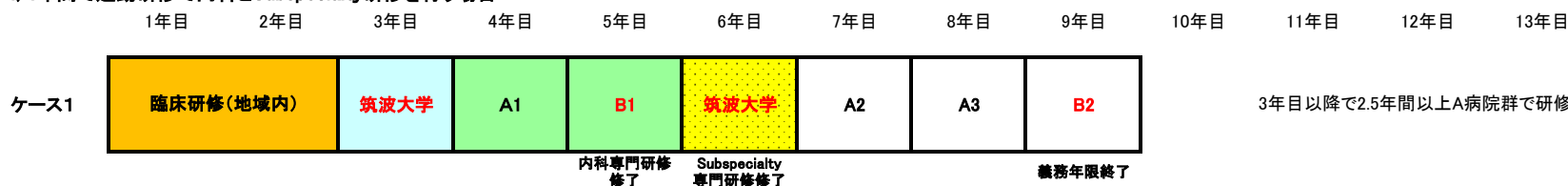
内科専門医を取得するための症例経験とSubspecialty専門医を取得するための症例経験を並行して行っていく研修方式

連動研修として認定される条件は各Subspecialty分野ごとに決まっております。(詳しくは各Subspecialty分野ホームページ等をご参照ください)

(1)地域枠(義務年限9年間)

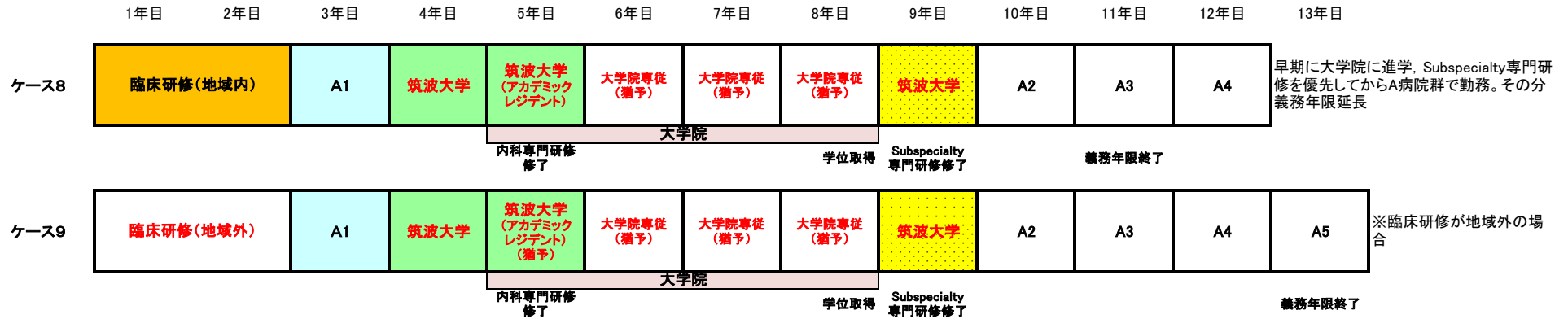
※赤字:B病院群

i)4年間で連動研修で内科とSubspecialty研修を行う場合

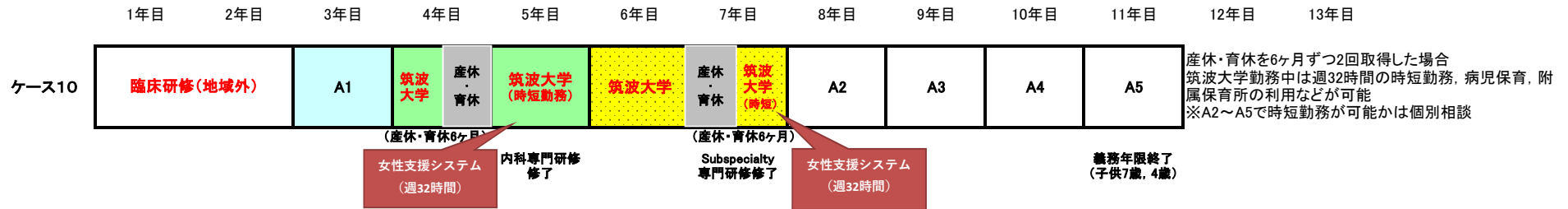




iv) 猶予を使って大学院進学を行う場合

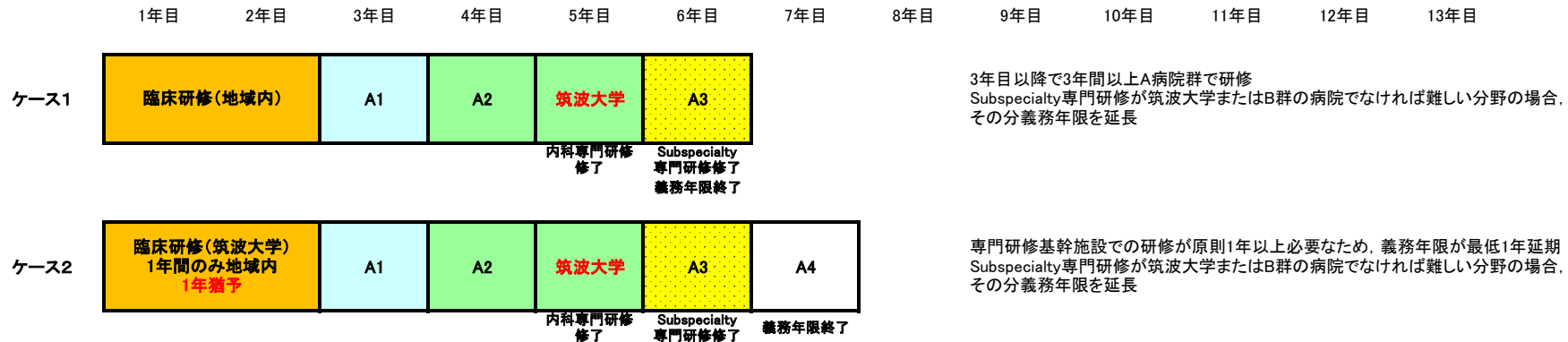


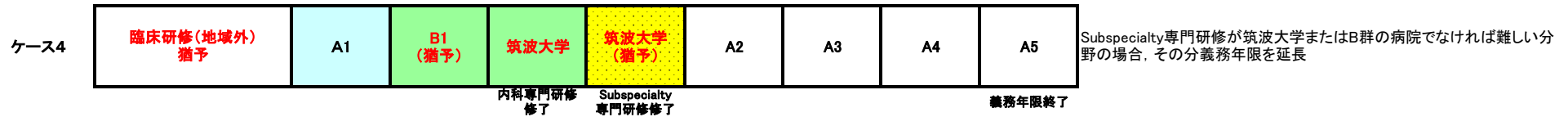
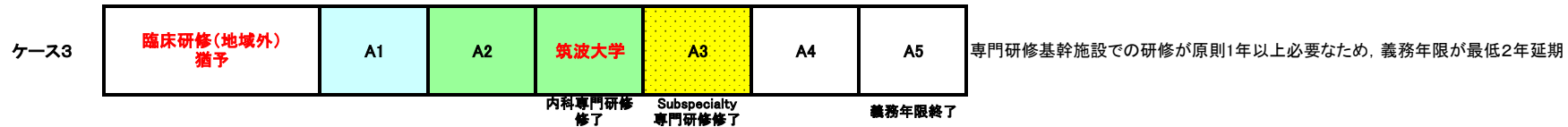
iv) 産休・育休が入った場合



(2) 一般修学(貸与期間と同期間医師不足地域内で勤務) ※6年間の場合 ※赤字:B病院群

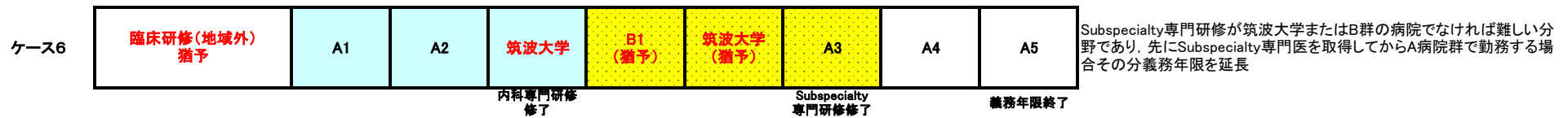
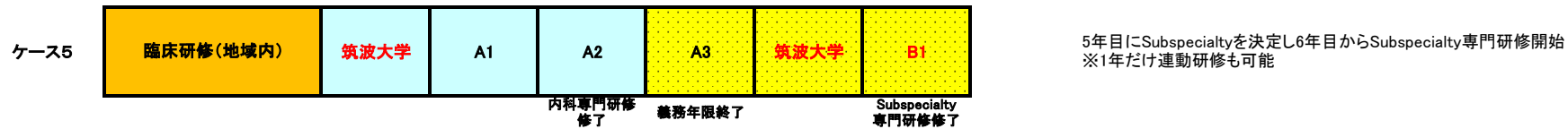
i) 4年間で連動研修で内科とSubspecialty研修を行う場合





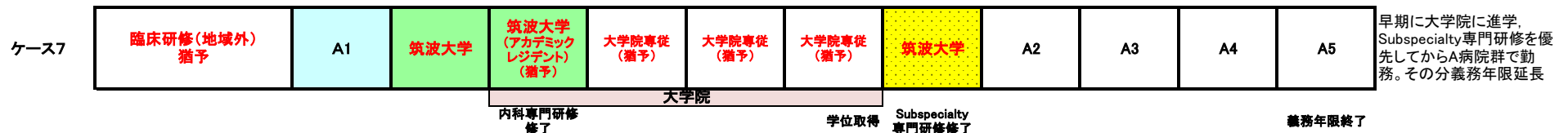
ii) 内科専門研修修了後にSubspecialty研修を行う場合

1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目 9年目 10年目 11年目 12年目 13年目



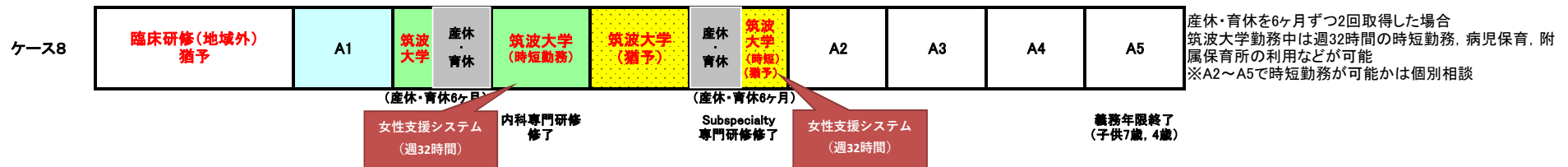
iii) 猶予を使って大学院進学を行う場合

1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目 9年目 10年目 11年目 12年目 13年目



iv) 産休・育休が入った場合

1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目 9年目 10年目 11年目 12年目 13年目



◎Subspecialty専門医取得および資格維持に関して

	連動研修	Subspecialty専門研修修了まで 猶予期間を設けずに取得可能か	医師不足地域で勤務しながら専門医の更新が可能か
循環器	可	可能	可能
消化器	可	可能	可能
呼吸器	可	可能	可能
腎臓	可	可能	可能
内分泌代謝・糖尿病	可	可能	可能
血液	可	可能	可能
膠原病リウマチ	可	可能	可能
神経	可	可能	可能
アレルギー	不可	サブスペシャルティ研修に関して専門医機構審議中	サブスペシャルティ研修に関して専門医機構審議中
感染症	不可	可能	可能
腫瘍	不可	サブスペシャルティ研修に関して専門医機構審議中	サブスペシャルティ研修に関して専門医機構審議中

◎Subspecialtyごとの病院群 (2023年度時点)

	A病院群(医師不足エリア内の連携施設等医療期間) 主な研修病院	B病院群(医師不足エリア外の連携施設等医療期間) 主な研修病院
循環器	茨城西南医療センター病院, 日立総合病院, ひたちなか総合病院, 神栖済生会病院, 龍ヶ崎済生会病院, 総合守谷第一病院, 茨城県立医療大学付属病院, 牛久愛和総合病院, つくばセントラル病院, 茨城県立中央病院, 水戸医療センター, 水戸協同病院, 水戸済生会総合病院	筑波大学附属病院, 霞ヶ浦医療センター, 筑波学園病院, 筑波記念病院, 筑波メディカルセンター病院
消化器	ひたちなか総合病院, 日立総合病院, 龍ヶ崎済生会病院, つくばセントラル病院, 小山記念病院, 茨城県立中央病院, 水戸協同病院, 水戸医療センター	筑波大学附属病院, 筑波学園病院, 筑波メディカルセンター病院, 筑波記念病院
呼吸器	ひたちなか総合病院, 茨城西南医療センター病院, 日立総合病院, 茨城東病院, 日鉱記念病院, 龍ヶ崎済生会病院, つくばセントラル病院, 総合守谷第一病院, 小山記念病院, 茨城県立中央病院, 水戸協同病院, 水戸医療センター, 水戸赤十字病院	筑波大学附属病院, 筑波学園病院, 筑波メディカルセンター病院, 筑波記念病院, 霞ヶ浦医療センター
腎臓	茨城西南医療センター病院, 日立総合病院, ひたちなか総合病院, 神栖済生会病院, 茨城県西部メディカルセンター, 東京医大茨城医療センター, 牛久愛和総合病院, つくばセントラル病院, 茨城県立中央病院, 水戸協同病院, 水戸済生会総合病院	筑波大学附属病院, 筑波学園病院
内分泌代謝・糖尿病	日立総合病院, 牛久愛和総合病院, 茨城県立中央病院, 水戸協同病院	筑波大学附属病院
血液	日立総合病院, 牛久愛和総合病院, JAとりで総合医療センター, 茨城県立中央病院, 水戸医療センター	筑波大学附属病院, 筑波記念病院, 土浦協同病院
膠原病リウマチ	ひたちなか総合病院, 茨城西南医療センター病院, 牛久愛和総合病院, 茨城県立中央病院, 水戸済生会総合病院	筑波大学附属病院, 筑波学園病院, いちはら病院, 土浦協同病院
神経	ひたちなか総合病院, 日立総合病院, 龍ヶ崎済生会病院, 茨城県西部メディカルセンター, 水戸協同病院	筑波大学附属病院, 筑波記念病院
アレルギー (呼吸器または膠原病リウマチと並行して 研修)	ひたちなか総合病院, 龍ヶ崎済生会病院, 茨城東病院, JAとりで総合医療センター, 常陸大宮済生会病院, 東京医大茨城医療センター, 茨城県立中央病院, 水戸医療センター	筑波大学附属病院, 霞ヶ浦医療センター, 筑波メディカルセンター病院
感染症	日立総合病院, 茨城県立中央病院	筑波大学附属病院, 筑波メディカルセンター病院
腫瘍	未定	未定